

中学校における奉仕活動・体験活動の実践

～全国中学研究校便覧（第16集）における実践例～

全日中・生徒指導部長 中 根 勉

全日本中学校長会は、全日本中学校研究協議会で各都道府県の教育実践例を紹介するとともに、月刊誌「中学校」や全国中学研究校便覧などにおいて、先進的な研究実践校を全国の中学校で紹介している。今回は、平成16年度版の全国中学研究校便覧（第16集）から、奉仕活動・体験活動に関わっている実践校の中の6例を紹介する。

まず、学校における奉仕活動・体験活動を概観するために、全国の中学校でよく取り組まれている実践例を紹介しておく。

<中学校でよく取り組まれている実践例>

- ① 総合的な学習の時間・・職場体験、老人ホーム・保育園・身障者施設の訪問体験等
- ② 必修教科・選択教科・・保健体育・技術家庭・理科等、道徳・奉仕の精神、実践の紹介
- ③ 特別活動・・ア 行事・・運動会における高齢者招待、地域清掃活動、福祉施設訪問
修学旅行（社会体験、伝統工芸製作体験等）移動教室（自然体験、農業体験等）
イ 生徒会・・ユニセフ、赤い羽根、老人ホーム訪問、古切手収集等
- ④ 部活動・・野球、サッカー、テニス、バスケ、吹奏楽、ボランティア、手話、園芸等
H15全国の中学生3,748,319人のうち2,655,299人、70.8%が運動部に加入している。
文化部には約1割の生徒。合わせて、約8割の生徒が主に体験活動に参加している。

1、「気づき、考え、進んで実践する主体的な生徒の育成」 愛媛県伊方町立伊方中学校

（研究項目）特別活動、総合的な学習の時間、道徳、教科

（研究のねらい）全教育活動において、赤十字の態度目標「気づき、考え、実行する」を生かした活動を行うことにより、主体的に実践する力を育てる。

（研究内容）<特別活動部会>

- ・ 気づく心を大切に集った集会活動の工夫
- ・ 自ら考え実践する委員会活動の充実

<道徳部会>

- ・ 心に響く郷土資料の開発
- ・ 心を育てる総合単元的な学習の取組

<創造タイム部会>

- ・ 体験活動を通して、新たな気づきを生む支援の在り方

<教科部会>

- ・ 基礎・基本の定着の取組
- ・ 問題解決的な学習の取組

2、「体験活動を生かし、児童生徒の内面に根ざした道徳的実践力の涵養」

兵庫県山崎町立

山崎東中学校

（研究項目）道徳教育

（研究のねらい）児童生徒や地域の実態に基づき、校区内の小中学校間や家庭・地域社会との連携を図りながら、体験活動を生かした道徳の時間の指導の工夫に努め、「こころ豊かな人づくり」を目指す道徳教育の研究を推進する。

（研究内容）○体験活動等を生かした道徳の授業展開 ○地域の人材活用 ○校区内児童生徒全員（921名）参加の体験活動の企画・推進 ○地域教材の開発 ○「心のノート」の活用 ○校区住民から成る地域道徳教育推進委員会と連携した道徳教育の推進
○保護者や校区内全自治会と連携した体験活動の推進（クリーン活動、リサイクル活動）
○道徳の時間の公開

3、「豊かでたくましく生き生きとした人間性を育む教育課程の編成」 和歌山県御坊市立名田中学校
(研究項目) 総合的な学習の時間

(研究のねらい) 総合的な学習の時間を通じて、地球環境を考え、身近で持続可能な環境保全のありかたを考えさせる。その中で自ら課題を設定し、よりよく問題解決する資質や能力を育成することを主なねらいとした。

(研究内容) 1. ペットボトルの回収 2. 地域の環境調査 3. 「エコ宣言」の作成、実行、検証 4. 環境に関する講演会等の開催 5. 地域にある環境に配慮した企業の見学 6. 環境保全啓発ポスターの作成、掲示

4、「豊かな体験活動を通して温かい心を育む地域間交流」 宮城県仙台市立南小泉中学校
(研究項目) 総合的な学習の時間

(研究のねらい) 地区の住民との交流活動を通して、生徒に思いやりの心や感謝の心を育み、心豊かな生徒の育成を図る。また現地の農業体験活動を通して自ら課題を見つけ、主体的に学び考え実践しようとする力を養うとともに自己のあり方や生き方をみつめさせる。

(研究内容) 第1年次(第1学年)体験活動の実践内容

- ・農業体験 米作り(田植え・稲刈り) ・自然体験 沢体験 昆虫採集
- ・交流体験 収穫祭(もちつき)

第2年次(第2学年)体験活動の実践内容

- ・農業体験 そば作り(種まき・そば刈り) ・自然体験 きのこと採り
- ・交流体験 収穫祭(そばうち)

5、「未来拓くあくねっ子、今世界へ」 鹿児島県阿久根市立阿久根中学校

(研究項目) 総合的な学習の時間

(研究のねらい) 平成14年度・平成15年度、文部科学省の「豊かな体験活動推進校」の指定を受けて、地域にいる校外支援委員の協力を得ながら、様々な体験活動に取り組んでいる。

(研究内容) 1. 自然体験学習：少年自然の家での宿泊・キャンプを通して、動植物に関する観察や調査、天文観測などの自然体験及び登山などを体験
2. 職場・職業・就業に関する体験学習：地域の漁業や水産資源に関する講話、郷土で捕らえられた魚介類を利用した調理実習と創作料理づくり
3. ボランティアに関する体験学習：市街地での空き缶ひろいや清掃作業
4. 福祉体験学習：障害に関する疑似体験、手話講座、特別養護老人ホームやその他の社会福祉での介護体験
5. 交流学习：幼稚園や保育園での園児との遊び、歌や器楽演奏などの交流体験

6、「生徒の学びを育てる授業の創造」 福井県大野市立陽明中学校

(研究項目) 教育活動全体

(研究のねらい) 学校の教育活動全体を通じて体験活動の充実を図ることにより、生徒の豊かな人間性や社会性を育むとともに、主体的に学ぼうとする資質を高める。

(研究内容) ○ボランティアなど社会奉仕に関わる体験活動 ○自然に関わる体験活動
○勤労生産に関わる体験活動 ○職業・就業に関わる体験活動 ○文化や芸術に関わる体験活動 ○交流に関わる体験活動
○その他これらが複合した体験活動 - 各教科・選択教科・総合的な学習の時間・学校行事など教育活動全体を通じて、これら7種類の体験活動の充実を図る。